

カヤツリグサ科

ナガミヒメスゲ

Carex oxyandra (Franch. et Sav.) Kudô

兵庫県ランク… A

環境省ランク… —

■ 県内分布

但馬

■ 国内分布

北海道、本州、四国、九州

■ 選定理由

人為性	特殊性	学術性
生育環境破壊	特殊生育環境	○ 特殊な分布
観賞用等採取	特異な生態	分布の限界
		希少
		○

詳細は非公開

■ 特記事項

県内では2ヶ所で現存が確認されている。2020年版でヒメスゲから種名を変更した。

■ 保護上の留意点

—



写真提供：松岡成久

■ 種の概要

山地または高山の林地や草原に生える多年草。ときに匍枝が出る。茎は高さ10・30cm。細くて果時には倒れる。葉は鮮緑色、幅2・3mm、鞘は濃赤色を帯び、少し糸網がある。頂小穂は雄性、他の2・5個は雌性で、ときに最下のものを除いて相接してつく。